

朗読×音楽×投影=朗読音楽会

というスタイルで味わう小川未明の名作

『赤いろうそくと人魚』



夏目漱石の『モナリサ』小川未明の詩『月琴』の朗読と併せて【月琴げっきん】という楽器の最盛期から衰退期を辿り、今や忘れ去られてしまった月琴音楽を復刻します。

肉声の朗読と、ひそやかな月琴の音色で蘇る明治～大正時代の言葉と音の響き。この企画のために描き下ろされた吉田稔美氏による挿絵の投影とともに、どうぞお楽しみ下さい！



朗読 | 兎 ゆう



朗読家。札幌市在住。第5回JILA朗読コンクール文芸部門第1位、詩部門第2位受賞。「谷川俊太郎トリビュートライブ俊読2019」（札幌）、「語りと音楽の世界part1」（東京）、「朗読音楽会 ロバのおうじ」（札幌・ニセコ・洞爺）等、道内外のイベントに多数出演。また、谷川俊太郎氏公認のカフェ「俊力カフェ」（札幌）で、谷川氏の作品を中心とした朗読や解説を行う「今宵、俊を知る」を不定期開催。谷川俊太郎&DiVaコンサート「詩は歌に恋をする」で司会を務める等、司会・MCとしても活動。国際芸術連盟朗読家会員。



月琴 | 永田 斉子



長崎県生まれ、東京都在住。長崎で伝承される月琴音楽に関する論文で国際基督教大学を卒業。資料と伝承を基に、失われつつある幕末～明治・大正時代の月琴音楽の響きを現代に蘇らせる試みを続けている。サロンコンサートを企画運営するルミエールプロジェを主宰。CD「月琴～MOON LUTE～お龍が奏でた楽器、龍馬が聴いた音楽」を発表。2007年より全国各地で朗読音楽会「ロバのおうじ」「月琴で綴る龍馬の手紙」「赤いろうそくと人魚」の公演を重ねている。文化庁芸術家派遣事業登録アーティスト。西洋の古楽器リュートの奏者でもある。

YouTube「リュートの庭」 公式サイト seikonagata.com

挿絵 | 吉田 稔美

兵庫県西脇市生まれ。大阪芸術大学デザイン学科卒。グラフィックデザイナーを経て、イラストレーター、絵本作家に。1999年イタリア・ボローニャ国際絵本原画展入選、絵本「Never Girls」「ルネサンス踊り絵本」「金の輪」（架空社）「つづきのねこ」（講談社）「うずまき貝のロケット」（ひくまの出版）「麦わらの絵本」（農文協）「Craw and the Pitcher」（Aga World 韓国）など、研究書「ピープショー のぞきからくり」玉川大学出版部、楽譜本挿絵「プリュ・パロック パロックピアニストへの道」（学研プラス）。ギャラリーハウスMAYA、西脇市岡之山美術館、六甲オルゴールミュージアムなど個展、グループ展多数。

<http://nevergirls.in-www.jp>



小樽公演 5月20日(土) 開演15:00

片桐仏壇店 アトリエピアノ

小樽市入船四丁目五番三号

<http://www.atelierpiano.co.jp/>

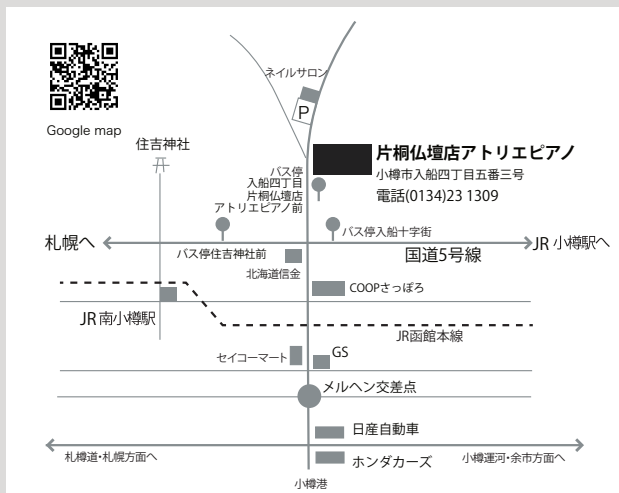


●JR南小樽駅下車 徒歩15分

●JR南小樽駅より中央バス

「入船四丁目・片桐仏壇店アトリエピアノ前」下車すぐ

●中央バス「住吉神社前」または「入船十字街」下車徒歩5分



札幌公演 5月21日(日) ①開演13:00 ②開演16:00

絵本とcafe ゴルディロックス

札幌市東区伏古10条4丁目6番9号1階

<https://www.instagram.com/333goldilocks/>



●地下鉄東豊線「環状通東駅」バスターミナルより

「東68番/伏古・札苗線 豊畑東（豊畑）ゆき」または

「東66番/東苗穂線 豊畑ゆき」に乗り

「伏古10条3丁目」下車

●地下鉄南北線「北34条駅」バスターミナルより

「東78番/札幌新道線 東営業所ゆき」に乗り

「伏古10条3丁目」下車

▶バスを下車「びっくりドンキー」を目印に徒歩3分

*駐車スペースが限られておりますので、出来るだけ公共交通機関をご利用下さいませようお願いします。

